

多民族都市レスターのムスリムたち

Muslims in Multi-Ethnic City of Leicester

佐藤 清隆

SATO Kiyotaka

本研究の目的は、第二次世界大戦後における多民族都市レスターの多様なムスリム・コミュニティの形成と発展を明らかにすることであるが、今年度の前半では、レスターにおける昨年度の調査（ムスリムたちへのインタビューを含む）・史料収集をさらに継続し、後半では、それらをもとに論文を執筆した。

とくに本研究で問題としたのは、メディアや市当局、あるいは一部のムスリム指導者や信者によって、「ムスリム」が、ヒンドゥー、シク、ユダヤ教、キリスト教などとともに、あたかも「ひとつ」であるかのように語られていることへの批判として、研究調査のフィールドをレスターという多民族・多宗教都市に定めながら、出身地・エスニシティ・宗派などの異なるさまざまなムスリムたちの世界を明らかにしようとしたことである。具体的には、彼らが、いつごろどのような事情で渡英し、「ホスト社会」と関わりながら、どのようなムスリム・コミュニティをつくり、暮らしているのか、そして、9.11や7.7などのような事件が彼らに、とりわけ若いムスリムたちにどのような影響を与えているのか、といった点に注目しながら研究を進めた。執筆に当たっては、史料として、国勢調査などの報告書、地元新聞『レスター・マーキュリー』、レスター在住のムスリムとのインタビュー（約40人）、現地調査などを利用した。

本研究の成果は、ほぼ以下の通りである。第一に、レスターのムスリム・コミュニティの特徴は、宗派に関係なく、インド系ムスリム（とりわけグジャラート・ムスリム）が、数も多く、実質的な経済力・政治力を持っているという点である。事業を営む者も少なくない。この点は、ブラッドフォード、バーンリーなどのパキスタン系ムスリムが多い都市やタワー・ハムレットのようなバングラデシュ系ムスリムの多い都市とは大きく異なっている。一般的に言って、パキスタン系やバングラデシュ系はインド系よりも貧しい。しかし、インド系ムスリムのなかには、グジャラートから直接来た人たちだけでなく、ケニア、ウガンダ、ザンビア、マラウイなどのアフリカ経由で来た人たちも多く含まれ、両者のあいだに文化的・社会的な違いも存在する。

第二に、このようにインド系ムスリムが多いにもかかわらず、レスターのムスリム・コミュニティは決して「ひとつ」ではなくて、第二次世界大戦後、出身地や宗派の異なる、いくつものムスリム・コミュニティが徐々に形成され、発展を遂げてきている点である。出身地で言えば、主なムスリム・コミュニティは、インド系、パキスタン系、バングラデシュ系、ソマリア系である。ソマリア系を除けば、インド系が多数派で、彼らはコミュニティ・センターを創設せず、もっぱらモスクをコミュニティの「核」にしている。パキスタン系やバングラデシュ系ムスリムは決して人数が多いとはいえないが、モスクやコミュニティ・センターを創設し、独自のコミュニティを発展させてきている。ソマリア系ムスリムは近年、急増しているが、彼らもモスクとコミュニティ・センターを中心に新しいコミュニティづくりを進めている。その多くは本国のソマリアからだけでなく、オランダ、フィンランド、ノルウェーなどから流入してきており、彼らの流入は、ヨーロッパ連合の存在を抜きにしては語れない新しい移民現象である。また、これら主要な四つの各ムスリム・コミュニティ内にも、出身地・宗派・カースト・部族などの違いが存在する。

第三に、主要なムスリム・コミュニティの若者たちについてである。本研究では、四名の比較的若いムスリムたちの「ライフ・ストーリー」を紹介し、そこから「ブリティッシュネス」とのかかわりで、彼らの多様な「ムスリム・アイデンティティ」についても検討を試みた。そこから見えてきたことは、若者たちは、自らの「ライフ・ストーリー」のなかで、それぞれの経験と生きるための戦略から、「ブリティッシュ・ムスリム」の「中身」をつくり出しているという点である。それゆえに、同じく「ブリティッシュ・ムスリム」であっても、ポジショニングも含め、その「中身」は各人各様である。さらに一個人にあっても、暮らしの変化のなかで「ブリティッシュ・ムスリム」の「中身」を変え、それとともに、彼らの「ライフ・ストーリー」もその都度、つくり変えていくのである。そうしたなかで、9.11や7.7のような事件も、生活現場において、程度の差はあれ、彼らの「ブリティッシュ・ムスリム」の意識に影響を与えたのである。

今後の課題としては、レスターにおける各ムスリム・コミュニティの形成と発展を、「ホスト社会」や他の移民コミュニティ（ヒンドゥー、シク、ユダヤ教など）との関連のなかで、より具体的に明らかにしていく必要がある。